

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成22年11月11日(2010.11.11)

【公開番号】特開2009-80211(P2009-80211A)

【公開日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-015

【出願番号】特願2007-248181(P2007-248181)

【国際特許分類】

G 03 G 21/00 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

【F I】

G 03 G 21/00 3 9 8

B 41 J 29/38 Z

B 41 J 29/38 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月27日(2010.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホストコンピュータから画像情報を受信し、当該画像情報をエンジン部に送信するコントローラと、当該コントローラから受信した前記画像情報に基づく画像形成を画像形成手段に実行させるエンジン部と、を有する画像形成装置であって、

前記コントローラは、

前記ホストコンピュータとの通信と、当該画像形成装置の動作モードの切り替えと、を制御するサブ制御手段と、

前記サブ制御手段による前記動作モードの切り替えに従い、前記エンジン部の動作を制御するメイン制御手段と、を備え

前記エンジン部は、

前記画像形成手段の動作を制御するエンジン制御手段と、

電源から前記コントローラに電力が供給された後、前記メイン制御手段の起動前に、前記エンジン制御手段を起動するための電力を供給する第1制御回路と、

前記メイン制御手段の起動後、当該メイン制御手段から出力される出力信号によって、前記エンジン制御手段を起動するための電力を供給する第2制御回路と、

前記エンジン制御手段の起動が、電源投入による起動か、低消費電力の省エネモードから通常の電力消費の動作モードへの復帰による起動か、を判定するための判定回路と、を備え、

前記エンジン制御手段は、前記判定回路の前記判定の結果を示す出力によって、前記第1制御回路から供給された電力による起動処理、または前記第2制御回路から供給された電力による起動処理、を切り替えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記サブ制御手段の制御により前記画像形成装置が前記通常の電力消費の動作モードから前記省エネモードに移行した場合に、前記メイン制御手段は前記第2制御回路に前記エンジン制御手段の動作を停止させるための信号を出力し、

前記サブ制御手段の制御により前記画像形成装置が前記省エネモードから前記通常の電

力消費の動作モードへ復帰した場合に、前記メイン制御手段は、前記第2制御回路に前記エンジン制御手段を起動させるための信号を出力することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記判定回路は、前記電源がオフにされると当該判定回路を構成する容量性素子の電荷が放電されるように構成され、前記電源がオンの状態で、容量性素子には電荷が蓄えられるように構成されていることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記判定回路は、前記容量性素子に蓄えられている電荷のレベルに応じて、前記電源投入による起動か、前記省エネモードから前記通常の電力消費の動作モードへの復帰による起動かを判定することを特徴とする請求項3に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記判定回路は、前記電源がオンの状態を識別するため信号レベルを保持し、前記電源がオフの状態で保持している当該信号レベルを解除するラッチ回路として構成されていることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記判定回路は、前記ラッチ回路が前記信号レベルを保持しているか否かを判定し、当該判定の結果により、前記電源投入による起動か、前記省エネモードから前記通常の電力消費の動作モードへの復帰による起動かを判定することを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明に係る画像形成装置は、ホストコンピュータから画像情報を受信し、当該画像情報をエンジン部に送信するコントローラと、当該コントローラから受信した前記画像情報に基づく画像形成を画像形成手段に実行させるエンジン部と、を有する画像形成装置であって、

前記コントローラは、

前記ホストコンピュータとの通信と、当該画像形成装置の動作モードの切り替えと、を制御するサブ制御手段と、

前記サブ制御手段による前記動作モードの切り替えに従い、前記エンジン部の動作を制御するメイン制御手段と、を備え

前記エンジン部は、

前記画像形成手段の動作を制御するエンジン制御手段と、

電源から前記コントローラに電力が供給された後、前記メイン制御手段の起動前に、前記エンジン制御手段を起動するための電力を供給する第1制御回路と、

前記メイン制御手段の起動後、当該メイン制御手段から出力される出力信号によって、前記エンジン制御手段を起動するための電力を供給する第2制御回路と、

前記エンジン制御手段の起動が、電源投入による起動か、低消費電力の省エネモードから通常の電力消費の動作モードへの復帰による起動か、を判定するための判定回路と、を備え、

前記エンジン制御手段は、前記判定回路の前記判定の結果を示す出力によって、前記第1制御回路から供給された電力による起動処理、または前記第2制御回路から供給された電力による起動処理、を切り替えることを特徴とする。